



Japan Aisaka Organization

日本愛妻家協会

生きてるあいだに、素直になりたい。

お前と一緒にいられた時間が

私にとって生きた証だよ

本当にありがとう

これからどのくらい一緒にいられるか

わからないけど

仲良くやろうね

キザな言い方だけど

愛してるよ

本当に愛してるよ

9 / 2017
10

(SUN) 11:22am 叫び、スタート

kyabe chu 12

キャベツ畑の中心で妻に愛を叫ぶ

www.kyabechu.com

【場所】群馬県吾妻郡嬭恋村田代「愛妻の丘」【主催】日本愛妻家協会 / 嬭恋村愛妻家聖地委員会 / 嬭恋村
【協力】嬭恋村観光協会 / 嬭恋村商工会 / 嬭恋村愛妻ブランド開発会議

男が、ミエとテレとタテマエとセケンターを手放すと、とてつもない愛を叫び出す!



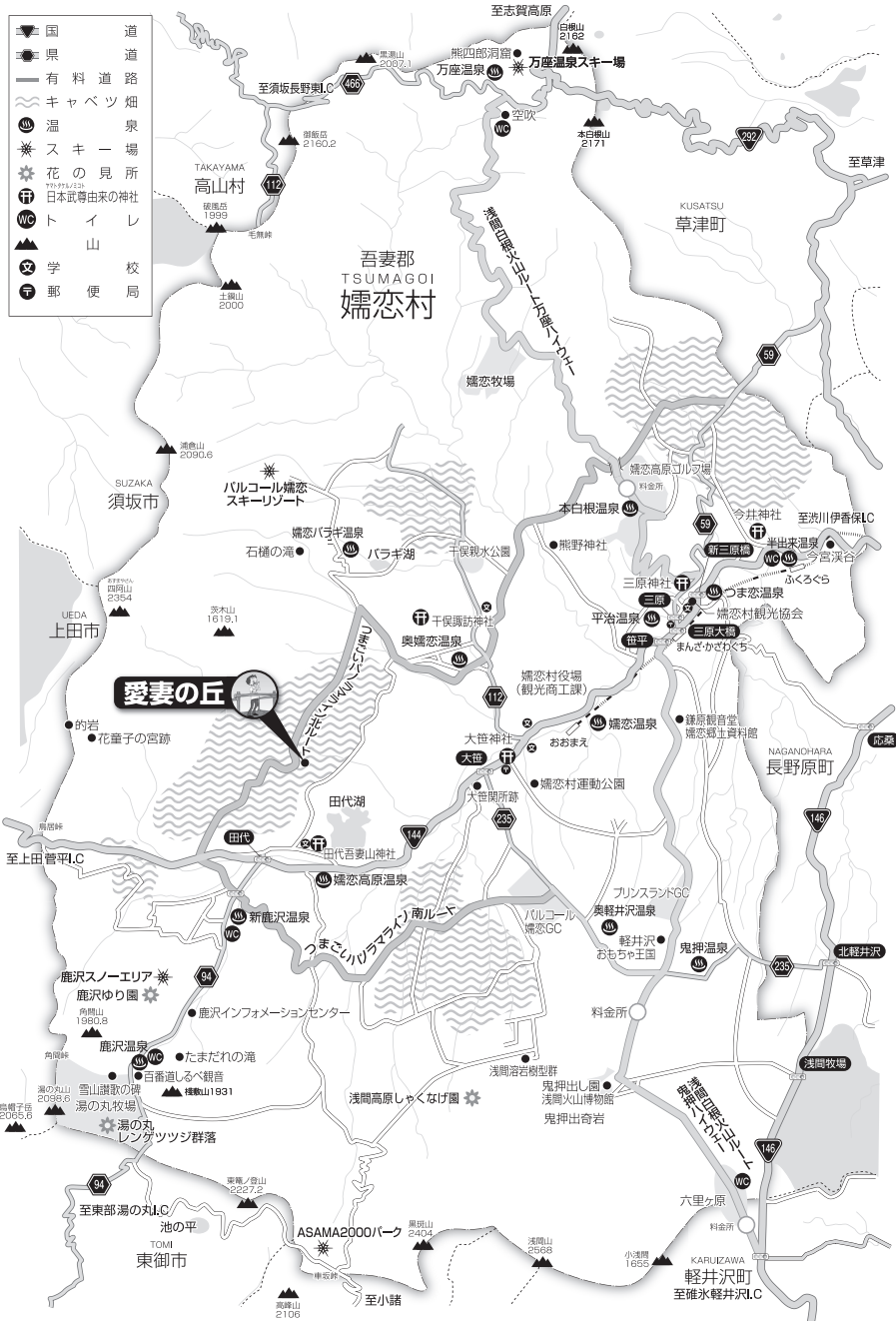
標高1200m。広大なキャベツ畑の中のお立ち台で、男たちが愛を叫ぶ。題して「キャベチュー」。社会現象にもなった「夫婦環境倦怠感削減実験プログラム」も、今年で第12回目を迎えました!すでに約400人の男たちの叫びが、奥様や彼女の心を射止めています。ふだんは、そんな素振りも一切見せないニヒルな男たちの愛の叫び。男がミエとテレとタテマエとセケンターを手放すとき、なんでもない丘が、「愛妻家の聖地」として降臨する!

そもそも「^{つまごい} 嬌恋村」の名の由来をご存知ですか?

日本書記によると1900年前に、日本武尊(ヤマトタケルノミコト)は、この地で、弟橘姫(オトタチバナヒメ)という奥様の死を偲んで叫んだ言葉が「あずまはや」と言われます。「あずまはや」を漢字で書くと「吾嬌者耶(あずまはや)」。つまり嬌恋村の『嬌』という字は、この吾嬌者耶(あずまはや)の文字から来ていて、これが「わがつま…」吾妻郡につながります。まさに、「わが妻を愛する村」なんですね。

会場では、嬌恋村特産品ブースも立ち並び、村をあげて叫びを盛り上げます。

愛妻の丘は、嬌恋村の住民たちが心をこめてつくった広場です。「妻に愛を叫ぶ専用叫び台」もあります。植栽も施された美しい愛のホットスポットで、いまやドライブ名所でもあります。「つまごいパノラマラインの北ルート沿い」にある「愛妻の丘」の標識が目印です。



[お問い合わせ] 嬌恋村観光商工課 TEL:0279-96-1515 MAIL:kankou@vill.tsumagoi.gunma.jp